

平成 31 年度 市政経営の概要 《施策と予算》

基本計画に位置付けた各施策・事業の着実な推進

5つの重点プロジェクトと2つのアクションにより施策全体を効果的に展開

5つの重点プロジェクト

重点プロジェクト1

防災・防犯の面で
安全・安心に暮らせるまち
をつくるプロジェクト



重点プロジェクト5

人と自然が共生する
うまいのあるまち
をつくるプロジェクト



重点プロジェクト2

子ども・若者の健やかな
成長・自立を支援し、
子育てしやすいまち
をつくるプロジェクト



重点プロジェクト4

にぎわいと交流のある
活気に満ちたまち
をつくるプロジェクト



重点プロジェクト3

高齢者・障害者に
やさしいだれもが安心して
住み続けられるまち
をつくるプロジェクト



2つのアクション

アクション1

横断的連携による施策の推進

重点プロジェクトをはじめとする横断的に取り組むべき主要事業や課題について、多様な主体との連携や調整の充実を図りながら取組を進める

アクション2

調布のまちの魅力発信

調布のまちの魅力を高め、その魅力を多様な媒体を活用し市内外に積極的に発信するとともに、市民の調布のまちに対する愛着と誇りを高め、重点プロジェクトを基軸とした施策の推進、都市としての付加価値の向上につなげる

市政経営の2つの基本的考え方

調布市

参加と協働のまちづくり
～人と人がつながる市民が主役のまち～

持続可能な市政経営
～質の高い行政サービスの提供～

平成31年度市政経営の概要《施策・予算》Contents

ページ

市政の経営方針等	1
1 平成31年度における市政の経営方針について	1
2 平成31年度予算編成方針について	1
市政経営の重点	2
1 5つの重点プロジェクト	2
(1) 防災・防犯の面で安全・安心に暮らせるまちをつくるプロジェクト	2
(2) 子ども・若者の健やかな成長・自立を支援し、子育てしやすいまちをつくるプロジェクト	4
(3) 高齢者・障害者にやさしいだれもが安心して住み続けられるまちをつくるプロジェクト	6
(4) にぎわいと交流のある活気に満ちたまちをつくるプロジェクト	7
(5) 人と自然が共生するうらおいのあるまちをつくるプロジェクト	9
2 平成31年度予算(案)のその他の主な事業	10
3 市民生活支援等の継続的取組	11
4 子ども・子育て分野、福祉分野における継続的な課題等に対する取組の推進	12
5 受動喫煙防止対策に関する取組の推進	14
6 東京2020大会、ラグビーワールドカップ2019に向けた取組の推進	16
7 公共施設の総合的かつ計画的な管理(公共施設マネジメント)の推進	25
8 市政経営の2つの基本的な考え方	30
(1) 参加と協働のまちづくり ~人と人がつながる市民が主役のまち~	30
(2) 持続可能な市政経営 ~質の高い行政サービスの提供~	31
予算(案)の概要	35
1 市政経営を取り巻く状況	35
2 平成31年度市政の経営方針を踏まえた予算編成過程	36
3 予算規模	37
4 財政フレーム	38
一般会計の状況	40
1 歳入歳出予算の状況	40
2 歳入予算の状況	42
(1) 市税	44
(2) 譲与税・交付金	48
(3) 市債	52
(4) 基金	54
(5) 使用料・手数料	56
(6) 国・都支出金	57
3 歳出予算の状況	58
(1) 目的別予算の状況	58
(2) 市民一人当たりの各目的別予算額	60
(3) 性質別予算の状況	61
(4) 主な予算科目等の状況	62
ア 民生費	62
参考 社会保障関係経費の推移	63
イ 土木費	65
ウ 教育費	66
エ 公債費	68
オ 繰出金(特別会計分)	69
カ 職員人件費	70
(5) 投資的経費	71
主要事業概要	73
財政規律ガイドラインから見た	
平成31年度見込み	120
今後の取組	126
特別会計の状況	135
1 国民健康保険事業特別会計	136
2 用地特別会計	138
3 下水道事業特別会計	141
4 介護保険事業特別会計	143
5 後期高齢者医療特別会計	145

防災・防犯の面で安全・安心に暮らせるまちをつくるプロジェクト

「地域の防災・防犯力を高める」
 防災市民組織の育成
 調布市避難行動要支援者支援プランの推進
 防災備蓄品の確保・充実
 災害情報システムの維持管理・充実
 消防団の対応能力の向上
 命の教育活動の推進
 犯罪抑止対策の推進



「災害に強い都市基盤をつくる」
 特定緊急輸送道路沿道建築物耐震化促進事業
 下水道施設の機能維持

子ども・若者の健やかな成長・自立を支援し、子育てしやすいまちをつくるプロジェクト

「子育て環境を充実させる」
 待機児童対策の推進
 学童クラブ施設の整備
 出産・子育て応援事業

「子ども・若者の健やかな成長と自立を支える」
 子ども・若者への支援

「学校教育環境を充実させる」
 小・中学校施設の整備
 地域人材等を活用した教育の充実
 特別支援教育の推進

高齢者・障害者にやさしいだれもが安心して住み続けられるまちをつくるプロジェクト

「高齢者の暮らしを支える」
 地域包括支援センターの充実
 介護予防・日常生活支援総合事業の展開



「障害者の暮らしを支える」
 障害者の就労支援
 障害児・者医療的ケア支援事業

「地域福祉を推進する」
 地域福祉コーディネーター事業の推進
 福祉人材育成事業の推進

にぎわいと交流のある活気に満ちたまちをつくるプロジェクト

「まちの活力を生み出す都市をつくる」
 駅前広場の整備
 鉄道敷地の整備
 中心市街地における区画道路等の整備
 道路網計画に基づく計画的な道路ネットワークの形成
 自転車等駐車場の整備・有料化



「にぎわい・交流のあるまちをつくる」
 商店街活性化の推進
 中小企業・小規模事業者の支援
 「映画のまち調布」の推進
 東京2020大会等を契機とした
 スポーツ振興による多面的効果の創出

人と自然が共生するうらおいのあるまちをつくるプロジェクト

「豊かな水と緑を大切に守り生かす」
 公園・緑地、崖線樹林地の保全
 公園・緑地等の整備
 深大寺・佐須地域の里山、水辺環境の保全・活用
 都市農地の保全・活用



「良好な景観を創出する」
 景観計画・景観条例の運用
 深大寺地区におけるまちづくりの推進

本説明資料について

本概要は、平成31年度施策・予算(案)の内容を編集・整理し、できるだけ見やすく、わかりやすくを基本に作成しています。

数値は、各項目の百万円、表示単位未満四捨五入を基本としているため合計値と合わない場合があります。

過去の推移は、原則的に当初予算額で表示しています。ただし、市債・基金は残高表示するため決算額を基本に、平成30年度は見込額で表示しています。

主要事業や重点プロジェクトの事業費は、各施策の括り方によって、事業費の差異がある場合があります。

資料編	147
1 市政の経営方針等	148
2 平成31年度予算編成過程等	165
3 平成31年度会計別予算の状況	171
4 データ集(経年比較等データ)	186
5 財政用語の解説	201

市政の経営方針等

平成 31 年度は、後期基本計画（平成 31 年度～平成 34 年度）の初年度となります。引き続き、中長期的な展望の下、財政規律を保持する中で、新たな計画に基づくまちづくりを推進していきます。その中で、平成 31 年秋には、アジアで初となるラグビーワールドカップ日本大会が味の素スタジアム（東京スタジアム）で開催されます。翌年の東京 2020 大会の開催も見据えつつ、市のアクション&レガシープランに基づく各種取組をまちづくりの多面的な効果につなげていきます。

市の財政状況は、健全性を維持しているものの、市民の安全・安心の確保や市民生活支援への継続的な取組をはじめ、引き続き増加が見込まれる社会保障関係経費や保育園関係経費への対応、公共施設マネジメント、都市基盤の整備など多大な財政需要が見込まれています。また、国内の社会経済状況においては、景気は緩やかな回復基調が続いているところですが、平成 31 年 10 月から消費税率の引上げが予定されており、景気の動向は先行き不透明な状況であることから、今後の地域経済や市財政への影響が懸念されます。

こうした市政を取り巻く状況や市の財政状況について、全職員が共通認識を持って諸課題に適切に対処するとともに、引き続き財政の健全性の維持に努めながら、平成 30 年代を展望する中で、計画的なまちづくりを着実に進めていきます。

1 平成 31 年度における市政の経営方針について（平成 30 年 10 月 3 日付け市長通達）

<平成 31 年度市政経営方針骨子>

- (1) 後期基本計画の推進
 - ア 基本計画の推進
 - イ 重点プロジェクトの視点
- (2) 2つの基本的考え方による市政経営の推進
 - ア 参加と協働のまちづくり
 - イ 持続可能な市政経営
- (3) 横断的課題等への取組、多様な主体との連携の推進
 - ・市政を取り巻く横断的諸課題に対し、中長期的なまちづくりを展望した各施策・事業の展開。（子ども・福祉分野の制度改正対応、地域防災力の向上、公共施設マネジメントなど）
 - ・2019年・2020年の国際大会を契機として、多様な主体と連携を図り、調布のまちづくりの成果とともに、多摩地域全体の振興につなげる。

2 平成 31 年度予算編成方針について（平成 30 年 10 月 3 日付け行政経営部長通知）

<平成 31 年度予算編成における基本姿勢>

- (1) 次期基本計画及び行革プランの策定並びに財政フレームの作成と併行した、次期基本計画期間及び平成 30 年代を見据えた予算編成への取組
- (2) 市民の安全・安心の確保や市民生活支援への継続的な取組とともに、様々な財政需要に対応するため、あらゆる角度からの歳入確保、経費縮減の取組
- (3) 財政の健全性維持に向けた継続的な財政構造の改善と、今後の財政需要を見据えた中長期的視点からの財政基盤強化への取組

市政経営の重点



*事業費は原則として100万円未満を四捨五入しています。

1 5つの重点プロジェクト

基本計画(案)に位置付けている5つの重点「防災・防犯の面で安全・安心に暮らせるまち」「子ども・若者の健やかな成長・自立を支援し、子育てしやすいまち」「高齢者・障害者にやさしいだれもが安心して住み続けられるまち」「にぎわいと交流のある活気に満ちたまち」「人と自然が共生するうおいのあるまち」により、重点プロジェクト事業を推進します。

(1) 防災・防犯の面で安全・安心に暮らせるまちをつくるプロジェクト

地域の防災・防犯力を高める

自助・共助・公助の基本的な考え方の下、地域や関係機関等との協働による地域の防災体制づくりや犯罪が発生しにくい環境整備により地域の防災・防犯力の向上を図ります。

災害に強い都市基盤をつくる

延焼遮断帯の形成、緊急輸送道路の機能確保、住宅の耐震化、下水道の耐震化など、市民が安心して暮らすことが出来る災害に強い都市基盤づくりを進めます。

地域の防災・防犯力を高める

【平成31年度の主な取組】

防災市民組織の育成(基本計画事業No.1) <総務部>

400万円

防災に関する各種講演会や出前講座などの実施や、防災備蓄品の提供等による支援を行い、地域に根差した防災活動の主体となる防災市民組織の新規結成や育成を図ります。

調布市避難行動要支援者避難支援プランの推進(基本計画事業No.2) <福祉健康部>

300万円

災害時における避難行動要支援者(災害時に自ら避難することが困難な高齢者や障害者等)の避難支援プランに基づき、対象者の名簿を整備し、消防、警察、民生委員・児童委員、福祉関係団体、地域で活動する組織等との平常時からの連携に努め、災害時に自助・共助・公助がそれぞれの役割を發揮できる体制の整備を進めます。引き続き、避難支援プランの推進のため、新規協定締結団体の安否確認等に要する備品等の購入経費の補助を実施します。

防災備蓄品の確保・充実(基本計画事業No.3) <総務部>

4,700万円

地域防災計画に則した防災備蓄品の確保・充実に努めます。引き続き、小学校に2基目となる防災備蓄コンテナの配備を進めるため、平成31年度は、小学校3校にコンテナを設置します。また、避難所運営に資するためのマンホールトイレや非常用小型発電機等の確保・充実に努めます。

災害情報システムの維持管理・充実(基本計画事業No.4) <総務部>

2億3,500万円

地震や風水害などの災害情報を提供する市民向けメールシステムや、防災フリーダイヤルの運用を行うとともに、災害時の情報提供・通信システムの確保に取り組みます。

また、防災行政無線のデジタル化について、平成31年度は、移動系及び固定系の整備を計画的に進めます。

消防団の対応能力の向上(基本計画事業No.7) <総務部> 拡充

5,100万円

火災・災害時における消防団の対応能力の向上を図るため、消防ポンプ車を更新するとともに、消防団の安全性・機能性に資する装備・資機材を充実・強化します。

消防団ポンプ車更新: 2台(第7分団, 第12分団)

児童・生徒に対する「命」の授業や、保護者・地域住民対象の防災に関する講話、訓練等を実施する「調布市防災教育の日」の取組を市立小・中学校全校一斉で実施します。また、普通救命講習を小学校6年生・中学校3年生に実施するとともに、市立小・中学校全教員の上級救命講習の認定を目指します。さらに、各校2人程度の応急手当普及員を育成します。

平成31年度「調布市防災教育の日」 平成31年4月27日（土）

青色回転灯装備車両による安全・安心パトロールを継続するとともに、街頭防犯カメラについてはラグビーワールドカップ、東京2020大会に向けて、飛田給駅・西調布駅周辺での設置に加え、調布駅周辺への設置を進めます。また、特殊詐欺被害の防止に向けて、調布警察署をはじめとする各種関係団体と連携した各種防止活動や啓発活動に取り組むとともに、被害防止に有効な自動通話録音機貸出事業を継続して実施します。

災害に強い都市基盤をつくる

【平成31年度の主な取組】

震災時の復旧・復興の際、物流の大動脈となる特定緊急輸送道路が沿道の建築物の倒壊により閉塞しないよう、補強設計、耐震改修、建替え及び除却に要する費用の一部を補助し、沿道建築物の耐震化を促進します。

下水道総合計画に基づき、下水道施設の地震対策及び長寿命化対策の推進に取り組みます。平成31年度は、市内幹線のうち、耐震化が必要な管路等の耐震診断を行うとともに、布田・調布ヶ丘地区の長寿命化対策工事を実施します。また、平成32年度に策定予定の次期下水道総合計画の策定準備等を進めます。



(2) 子ども・若者の健やかな成長・自立を支援し、子育てしやすいまちをつくるプロジェクト



子育て環境を充実させる

安心して子どもを産み育てられる環境づくりを進めます。

子ども・若者の健やかな成長と自立を支える

すべての子ども・若者が家庭事情等により、進路をあきらめることのないよう、また、社会の一員として自立した生活を送ることができるよう、地域で支援する環境づくりを進めます。

学校教育環境を充実させる

次代を担う子どもたちが生きる力を身に付け、夢をもって健やかに育つ環境づくりを進めます。

子育て環境を充実させる

【平成31年度の主な取組】

待機児童対策の推進（基本計画事業 No.15）＜子ども生活部＞ 拡充 6億6,900万円

基本計画に基づき、認可保育園等の誘致・整備を行うほか、多様な保育ニーズに対応するため、ソフト・ハードが一体となった待機児童対策に取り組みます。平成31年度においては、認可保育園2園の開設と、小規模保育施設1箇所の認可化に向けて取り組みます。また、新設及び開設2年目の保育園の空きスペースを活用し、1・2歳児を1年間限定で受け入れる年度限定型保育事業を実施します。

学童クラブ施設の整備（基本計画事業 No.16）＜子ども生活部＞ 1,500万円

学童クラブとユーフターの利用状況を把握しながら、児童の適切な育成環境を確保するため、基本計画に基づき、学童クラブの施設整備を行うとともに、既存の学童クラブでは受入れが困難な重度の障害児にも対応した学童クラブの開設準備を進めます。

出産・子育て応援事業（基本計画事業 No.13）＜福祉健康部＞ 2,700万円

すべての子育て家庭に対し妊娠から専門職が関わることにより、出産・子育てに関する不安を軽減し、支援が必要な特定妊婦の早期発見・支援につなげることを目的として、子育て家庭のニーズ等を把握しながら、母子保健手帳の交付時に専門職による面接を実施する「ゆりかご調布」事業や産後ケア事業を実施するほか、地域における専門機関等とのネットワーク構築を推進します。

子ども・若者の健やかな成長と自立を支える

【平成31年度の主な取組】

子ども・若者への支援（基本計画事業 No.24）＜子ども生活部＞ 拡充 2,400万円

子ども・若者総合支援事業「ここあ」において、概ね15歳以上の不登校、無業、ひきこもり等の困難を抱える子ども・若者を対象に、相談体制を確立し、子ども・若者の居場所を確保するなど、総合的な支援を行います。また、市内で居場所を提供するNPO法人等の事業への補助を行うとともに、「調布市子ども・若者支援地域協議会」において、地域の支援団体や関係機関等との連携を図りながら、子ども・若者の実情に応じた支援の提供を目指します。平成31年度は、「ここあ」の相談事業における支援体制の充実を図ります。

学校教育環境を充実させる

【平成31年度の主な取組】

小・中学校施設の整備（基本計画事業 No.23）＜教育部＞

19億5,700万円

児童・生徒が良好な環境の中で学ぶことができるよう、学校施設の計画的な維持・保全に取り組むとともに、中学校体育館における空調整備を含めた学習環境の改善、避難所機能の充実を図ります。また、児童・生徒数の増加に伴う学校施設の整備や給食室の改修を行います。

さらに、平成31年度は、現在、教育会館に一時的に仮移転している小学校不登校児童適応指導教室「太陽の子」について、大町スポーツ施設敷地内での施設整備を進めます。（平成32年4月開設予定）

学校施設の維持保全

- ・ 予防保全：校舎外壁改修工事2校（石原小・国領小）
校舎屋上防水改修工事1校（国領小）
- ・ 老朽化対策：体育館改修工事設計3校（北ノ台小・四中・七中）
体育館内部・外部改修工事1校（多摩川小）
体育館内部改修工事1校（第六中）、
プール水槽更新工事2校（調布中・神代中）
プール循環浄化装置改修工事1校（北ノ台小）
校庭整備工事2校（富士見台小・調布中）

- ・ 給食室改修（アレルギー対策含む）1校（緑ヶ丘小）

学習環境の改善：中学校体育館空調整備工事3校（調布中・三中・六中）

ほか平成30年度補正予算対応2校（神代中・八中）

トイレ改修工事設計1校（四中）

避難所機能の向上（マンホールトイレ、バリアフリー、非常電源用設備など）工事5校

（二小・滝坂小・石原小・多摩川小・六中）

学校施設整備方針に基づく整備：施設整備・在り方の検討（若葉小）

児童・生徒数増加に伴う整備：リース方式による仮設校舎増築（二小）

不登校児童・生徒への支援の充実：適応指導教室「太陽の子」移設整備

地域人材等を活用した教育の充実（基本計画事業 No.21）＜教育部＞ 拡充

5,600万円

地域と学校が連携・協働し、地域全体で児童・生徒の成長を支える体制を整備するため、学校支援地域本部を地域学校協働本部に改め、一層の部活動の充実や学習支援を図るとともに、未設置校での設置を進めます。

平成31年度は新規に4校設置します。

特別支援教育の推進（基本計画事業 No.19）＜教育部＞ 拡充

4,100万円

特別な支援を要する児童・生徒に対し、平成31年度から小・中学校全校による校内通級教室を活用した巡回指導の推進やスクールサポーターの配置等により個に応じた特別支援教育を推進します。



(3) 高齢者・障害者にやさしいだれもが安心して住み続けられるまちをつくるプロジェクト

高齢者の暮らしを支える

高齢者が、住み慣れた地域で安心して生きがいをもって暮らすことができるよう、高齢者を支える取組を進めます。

障害者の暮らしを支える

障害者が、地域で安心して自立した生活をおくれるよう、障害者を支える取組を進めます。

地域福祉を推進する

地域でともに認め合い、助け合い、支え合う、地域福祉の推進を図ります。

高齢者の暮らしを支える

【平成31年度の主な取組】

地域包括支援センターの充実(基本計画事業 No.27) <福祉健康部> 拡充 3億4,700万円

地域包括支援センターを核として、高齢者の包括的・継続的なケアマネジメント支援、地域ケア会議等による地域包括ケア体制の構築に取り組むとともに、多様なネットワークを活用して、介護予防ケアマネジメント、総合相談・権利擁護等の個別支援を行います。

平成31年度は、福祉圏域に基づき、地域包括支援センターの担当圏域の再編を行います。

介護予防・日常生活支援総合事業の展開(基本計画事業 No.30) <福祉健康部> 5億9,400万円

平成28年10月から移行した介護予防・日常生活支援総合事業において、引き続き、介護予防・生活支援サービス事業や、一般介護予防事業など、地域での介護予防の継続的な取組を支援します。また、地域福祉コーディネーターとの連携の下、地域支え合い推進員の活動の充実を図り、地域での支え合いの体制整備を推進します。

このほか、福祉人材育成センターを引き続き活用し、新たな生活支援サービスの担い手の養成を推進します。

障害者の暮らしを支える

【平成31年度の主な取組】

障害者の就労支援(基本計画事業 No.34) <福祉健康部> 6,400万円

ちょうふだぞう及びこころの健康支援センターにおいて、障害者が一般就労し、安心して働き続けることができるよう、身近な地域において就労面及び生活面の支援を一体的に行い、障害者の就労の促進を図り、障害者の自立と社会参加を促進します。

障害児・者医療的ケア支援事業(基本計画事業 No.33) <福祉健康部> 600万円

医療的ケアを必要とする障害児・者への支援のため、看護職による医療と福祉の両面における相談支援等を実施するとともに、在宅で医療的ケアを要する障害児・者の家族の負担軽減を図るため、訪問看護師が一定時間ケアを代替する在宅レスパイト事業を実施します。

地域福祉を推進する

【平成31年度の主な取組】

地域福祉コーディネーター事業の推進(基本計画事業 No.25) <福祉健康部> 拡充 5,600万円

地域福祉における地域と行政、専門機関等とのネットワークの構築と地域の生活課題を解決する包括的な相談支援体制づくりを進めるとともに、住民が主体的に地域課題を把握し、解決を試みることができる体制の構築を支援します。

平成31年度は、10月から地域福祉コーディネーターを2人増員して、8つの福祉圏域へ配置し、地域におけるトータルケアを推進します。

福祉人材育成事業の推進(基本計画事業 No.26) <福祉健康部> 2,000万円

専門性を備えた福祉人材の確保及び地域の福祉人材の育成を総合的に推進するため、福祉人材育成センターを活用した福祉人材育成事業を推進し、新たなサービスの担い手の養成や、将来にわたって福祉・介護ニーズに的確に対応するための人材の確保と質の向上を図ります。

(4) にぎわいと交流のある活気に満ちたまちをつくるプロジェクト

まちの活力を生み出す都市をつくる

利便性と快適性を兼ね備えたにぎわいと交流のある都市空間の創出、様々な都市機能の集積により魅力ある市街地の形成を図ります。

にぎわい・交流のあるまちをつくる

まちの回遊性を高め、歩いて楽しいまちづくりを進めるとともに、映画やスポーツなどの地域資源を生かし、まちの活性化を図ります。

まちの活力を生み出す都市をつくる

【平成 31 年度の主な取組】

駅前広場の整備（基本計画事業 No.70）＜都市整備部＞

4 億 5,600 万円

京王線地下化に連動した南北一体の街づくりを推進し、交通結節点としての利便性・快適性を向上させるとともに、にぎわいや交流、うるおい、やすらぎのある駅前広場を計画的かつ段階的に整備します。

平成 31 年度は、調布駅前広場について、広場全体の機能検討を進めるとともに、北側の上屋の整備、南側の設計を行います。



鉄道敷地の整備（基本計画事業 No.71）＜都市整備部＞

6 億 2,300 万円

京王線の地下化により生み出された貴重な都市空間を有効に活用し、市民交流やにぎわいの創出など、各ゾーンの特性を生かしながら鉄道敷地の整備を推進します。

平成 31 年度は、都市公園の整備のほか、緑道の測量、設計、用地取得に計画的に取り組んでいきます。また、国領駅西側において、一部区間の開放に向けた暫定工事を行います。

中心市街地における区画道路等の整備（基本計画事業 No.73）＜都市整備部＞

9,000 万円

駅前広場や鉄道敷地の整備と併せ、周辺の区画道路や生活道路等を整備し、安全で快適な歩行者空間ネットワークを形成し、中心市街地の回遊性の向上を図ります。

平成 31 年度は、市道南 25 - 4 号線（布田 2・3 丁目）の用地取得に取り組みます。

道路網計画に基づく計画的な道路ネットワークの形成（基本計画事業 No.79）＜都市整備部＞

拡充 19 億 9,300 万円

調布市道路網計画に基づき、都市計画道路の整備を計画的に推進し、交通機能の向上を図ります。併せて、市民生活に密着し、防災性・快適性・コミュニティの向上を図る生活道路について拡幅整備を進めます。

都市計画道路の整備

- ・調布 3・4・26 号線（旧甲州街道～甲州街道） 工事
- ・調布 3・4・26 号線（布田駅～旧甲州街道） 用地取得，設計
- ・調布 3・4・28 号線（蓮慶寺の通り） 用地取得，工事
- ・調布 3・4・21 号線（つつじヶ丘駅南口） 用地取得
- ・調布 3・4・11 号線（柴崎駅北口） 測量及び検討
- ・計画検討路線検討

生活道路の整備

- ・市道東 110 号線（仙川駅西側） 用地取得，工事
- ・市道西 123 号線（上石原 3 丁目） 測量 など
- ・市道北 48 号線（深大寺北町 3 丁目） 工事 など

自転車等駐車場の整備・有料化（基本計画事業 No.85）＜都市整備部＞

2 億 4,000 万円

調布市自転車等対策実施計画に基づき、自転車等駐車場の整備・有料化を図りながら、計画に位置付けた恒久的な自転車等駐車場の収容台数の確保を進めます。

平成 31 年度は、つつじヶ丘駅南側自転車駐車場の用地取得、飛田給北自転車駐車場・京王多摩川自転車等駐車場の機械管理の導入に取り組みます。

にぎわい・交流のあるまちをつくる

【平成31年度の主な取組】

商店街活性化の推進（基本計画事業 No.52）＜生活文化スポーツ部＞

3,300万円

市内全域の商業活性化に向け、調布市商工会をはじめ、市内事業者、商店会、大型商業施設など、多様な主体と一層連携し、買物環境の整備や商店会が実施するイベント事業等の支援を通じて、商店会や個店の魅力向上及びにぎわい創出を推進するほか、商店街の施設整備を支援するため、老朽化した街路灯ランプの維持・撤去費用やLED化、電気料金の一部を助成します。

中小企業・小規模事業者の支援（基本計画事業 No.54）＜生活文化スポーツ部＞

5,000万円

地域経済の活性化を図るため、中小企業事業資金融資あっせん制度を利用する、市内の中小企業・小規模事業者や開業しようとする方に対して、事業者負担（信用保証料及び利子）を軽減します。さらに、多摩信用金庫をはじめとする複数の金融機関と締結した「中小企業等支援に関する包括協定」に基づき、創業・経営支援、事業承継、中小企業事業資金融資支援などで連携しながら、創業支援や経営課題の解決に向けた事業としてセミナー等を開催し、市内事業者を支援します。

「映画のまち調布」の推進（基本計画事業 No.56）＜生活文化スポーツ部＞

1,400万円

市内映画・映像関連企業・市民団体との連携を図りながら、映画・映像を「つくるまち」、「楽しむまち」、「学ぶまち」をテーマに、ロケツーリズムの推進や市民・団体等が実施する映画イベントの支援・協力、「高校生フィルムコンテスト」等の世代に合わせた調布市独自の事業を展開し、広く市民に“映画”に親しんでもらうとともに、地域の活性化を図ります。また、昨年開業したシネマコンプレックスのプレアド（映画上映前の広告）を活用したPR事業や、「映画のまち調布」応援キャラクター「ガチャラ」を活用した事業、「映画のまち調布シネマフェスティバル」（旧調布映画祭）における展示事業などにおいて「映画のまち調布」ならではの取組を展開します。



東京2020大会等を契機としたスポーツ振興による多面的効果の創出(基本計画事業 No.47)＜生活文化スポーツ部＞4,800万円

ラグビーワールドカップ2019™日本大会及び東京2020大会開催に合わせ、東京都や組織委員会、近隣市、関係団体と連携し、ファンゾーンと連携したイベント、国際大会などの大規模スポーツイベントへの対応、カウントダウンイベントやアスリート交流事業を含む各種スポーツイベントの開催に取り組むとともに、スポーツボランティアの育成にも取り組みます。また、障害者スポーツ情報の積極的な広報活動や各種障害者スポーツ体験事業等の開催や多摩地域市町村の広域連携によるボッチャ大会の新規開催など、大会開催後のレガシー創出を見据えた障害者スポーツの普及に取り組めます。

ファンゾーン

ラグビーワールドカップ2019™の開催期間中、各開催都市に設置されるイベントスペース。

会場では、試合の生中継のパブリックビューイングのほか、ステージイベントやラグビー体験コーナー、飲食コーナー等が展開される予定。（詳細はP.19を参照）



【調布市で実施される競技等】

ラグビーワールドカップ2019（2019.9.20～11.2）
＜東京スタジアム（味の素スタジアム）＞
・開会式，開幕戦，3位決定戦を含む計8試合

東京2020オリンピック競技大会（2020.7.24～8.9）
＜東京スタジアム（味の素スタジアム）＞
・近代五種（水泳・馬術・レーザーラン（ランニング・射撃）・フェンシング）
・7人制ラグビー

・サッカー

＜武蔵野の森総合スポーツプラザ＞

・近代五種（フェンシング）
・バドミントン

＜武蔵野の森公園＞

・自転車競技（ロードレース・スタート地点）

東京2020パラリンピック競技大会（2020.8.25～9.6）

＜武蔵野の森総合スポーツプラザ＞

・車いすバスケットボール

(5) 人と自然が共生するうるおいのあるまちをつくるプロジェクト

豊かな水と緑を大切に守り生かす

ふるさと調布の大切な財産である緑と水辺環境を守り育て、次代にうるおいのあるまちを継承します。

良好な景観を創出する

地域固有の景観資源の価値を市民と共有し、地区の特性を生かした景観まちづくりの取組を推進します。

豊かな水と緑を大切に守り生かす

【平成31年度の主な取組】

公園・緑地、崖線樹林地の保全（基本計画事業 No.88）＜環境部＞ 拡充

7億4,200万円

市民や団体の保全活動への支援や人材の育成などにより、協働による公園・緑地、崖線樹林地の維持保全を進めるとともに、市民が安全で安心して公遊園を利用できるよう公園施設長寿命化計画に基づく計画的な維持保全を行います。

平成31年度は、公園施設長寿命化計画に基づく公遊園の改修工事のほか、特別緑地保全地区に指定した深大寺元町の国分寺崖線について、用地を取得します。また、公園・公衆トイレについて、整備・改修計画を策定します。

2019年・2020年を契機としたおもてなしの環境づくりとして、市民や団体等との協働による花いっぱい運動を推進するとともに、ボランティアの育成に取り組みます。

公園・緑地等の整備（基本計画事業 No.89）＜環境部＞ 拡充

1億5,400万円

公園の配置状況や市民の利用ニーズを踏まえ、新たな公遊園の整備や既存の公園・緑地等の再整備を推進します。

平成31年度は、鉄道敷地において2箇所（相模原線（小島町2丁目）、西側端部（下石原1丁目））の公園の整備等に取り組みます。

深大寺・佐須地域の里山、水辺環境の保全・活用（基本計画事業 No.90）＜環境部＞

300万円

平成25年度策定の「深大寺・佐須地域環境資源保全・活用基本計画」に基づき、地域の環境資源の保全・活用に向けた取組を進めます。

平成31年度は、農業・農地を生かしたまちづくり事業を活用し整備した「調布市佐須農の家」の運営・活用を行いながら、引き続き、地元の方々と意見交換を行うとともに、今後の支援事業を検討します。

また、平成29年度に公社取得した用地（深大寺南町2丁目）について、「深大寺・佐須地域環境資源保全・活用基本計画」に基づき、維持管理・暫定利用を図るとともに、都市計画諸制度の活用を視野に今後の活用に向けた検討を進めます。

都市農地の保全・活用（基本計画事業 No.60）＜生活文化スポーツ部＞ 拡充

2,000万円

都市農業の振興とともに、防災空間の確保、農業体験の場の提供など多面的機能を有する貴重な都市農地の保全・活用を図ります。

平成31年度は、農業振興計画の策定、都市農地保全支援プロジェクトの推進のほか、生産緑地地区の追加指定と併せて特定生産緑地の指定に向けた取組を進め、農業経営支援や市民農園・農業体験ファーム等の充実を図ります。

良好な景観を創出する

【平成31年度の主な取組】

景観計画・景観条例の運用（基本計画事業 No.68）＜都市整備部＞

500万円

地区の特性を生かした魅力ある景観まちづくりに向け、景観条例・景観計画の適正な運用に取り組みます。

平成31年度は、景観形成推進地区の見直しに向けた検討を進めるとともに、景観学習の取組として、景観まちづくり市民検討会や大学等との連携による景観まちづくりを推進して参ります。

深大寺地区におけるまちづくりの推進（基本計画事業 No.75）＜都市整備部＞

100万円

深大寺地区の風情ある街なみ景観の維持、保全を図るとともに、地域資源の活用によるにぎわいの創出や地区の回遊性を高めるため、平成31年度は、引き続き、深大寺通り街づくり協議会と連携して、街なみ環境整備事業を推進し、街なみ整備助成を実施します。

2 平成31年度予算(案)のその他の主な事業

は新規事業

は拡充事業

- 子ども・子育て支援事業計画（調布っ子すこやかプラン）の策定
- 義務教育就学児医療費助成制度の拡充（小学校6年生までの保護者の所得制限撤廃）
- 東京都が認定した幼稚園類の幼児施設利用者に対する補助金交付
- Web版「赤ちゃんおでかけ安心マップ」の作成
- 児童虐待防止センター事業の充実（相談体制の強化）
- 子育て支援事務における業務委託の推進
- ・新学習指導要領への対応（ICT教育の推進，外国語教育・道徳教育の充実）
- 食物アレルギー対策の着実な推進（給食室改修工事（小学校1校））
- 通学路の安全確保の推進（防犯カメラの増設）
- 教員の働き方改革の推進（校務支援システムの導入など）
- 深大寺近代文書等史料調査
- 成年後見制度に係る利用促進計画の策定
- 生活困窮者自立支援事業の拡充
（自立相談支援事業・就労準備支援事業・家計改善支援事業の一体的実施）
- 特別養護老人ホームの新規開設（1箇所）
- 障害児・者フットサル事業（実施回数の増加）
- 商工会と連携した障害者理解の促進（地域共生推進ふれあい商店等補助事業）
- 子ども発達センターの児童発達支援センター化に向けた整備
- 土曜日相談の実施（教育相談所・子ども発達センター）
- がん検診の充実（胃内視鏡検査の実施）
- 新生児聴覚検査の実施
- 後期高齢者歯科健診の実施
- 受動喫煙防止対策に関する取組
- 中学生の広島平和派遣事業の実施
- スポーツ施設のトイレ改修工事（西調布体育館，多摩川テニスコート，市民プール）
- 都市農業育成対策事業の充実
- プレミアム付商品券事業の実施
- 道路施設等の総合的な管理の推進（インフラマネジメントの推進）
- ICTを活用した道路パトロールの取組
- ・柴崎駅周辺における交通環境の改善に向けた検討
- ・スタジアム前歩道橋の補修工事，スタジアム通りの改修工事
- 鉄道駅ホームドア等整備への補助
- 空き家対策計画策定等の取組の推進
- 花いっぱい運動の取組推進（2019・2020年を契機としたおもてなしの環境づくり）
- ・クリーンセンター機能の再編（本稼働），新クリーンセンター・利再来留館管理運営業務の民間委託
- ・クリーンセンター跡地活用の推進（PPP事業の推進）
- グリーンホール及び総合福祉センターの整備方針等の検討
- ・市庁舎の免震改修事業の推進（工事）
- ・税総合システムの更新
- ・マイナンバーカードの交付促進
- 各種税証明書のコンビニ交付の開始
- オリジナル出生届の作成
- ・元号改正に伴うシステム対応
- 庁用車へのドライブレコーダーの設置
- 時間外勤務縮減及び定時退庁の推進（業務改善研修の実施，RPA等の活用による事務の効率化等）
- ・柔軟で多様な働き方ができる職場環境づくり（変則勤務，在宅勤務型テレワークの試行実施等）

RPA（Robotic Process Automation）

人が行う定型的なパソコン操作を自動化するソフトウェアのこと

4 子ども・子育て分野，福祉分野における継続的な課題等に対する取組の推進

調布市では，子ども・子育てに関する新制度や介護保険制度の改正など，近年の子ども・子育て分野，福祉分野における新たな課題に適切に対応するため，待機児童対策や社会生活を円滑に営むうえで困難を抱える子ども・若者への支援，生活困窮者自立支援など，事業の充実や新規事業の開始に取り組んでいます。

また，児童福祉法，母子保健法の改正を踏まえ，「ゆりかご調布」事業をはじめとする，妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない支援の取組を充実していきます。

平成31年度の主な取組

は新規事業 は拡充事業 ・は継続事業

多様な保育ニーズの対応強化

待機児童対策の推進

- 認可保育園の開設誘致
(認可保育園2園の整備，小規模保育施設の認可化1箇所)
- ・年度限定型保育事業(新設及び開設2年目の認可保育園の空いている保育室を活用し，1・2歳児を1年間限定で受け入れる事業)の実施
- ・保育士確保に向けた支援(保育従事職員宿舍借上げ支援事業補助金の交付)
- ・保育コンシェルジュによる相談
- ・学童クラブ施設の整備・運営
- ・学童クラブの整備
- ・学童クラブとユーフォー(放課後子供教室事業)の連携した運営
- ・既存の学童クラブでは受入れが困難な重度の障害児にも対応した学童クラブの整備の推進
- ・認証保育所等保育料助成事業の実施
- ・2歳児に対する幼稚園園児保護者負担軽減補助の実施
- ・市内幼稚園の一時預かり事業の実施
- 東京都が認定した幼稚園類似の幼児施設利用者に対する補助金交付

妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない支援の充実

- ・「ゆりかご調布」事業
- ・産後ケア事業(出産直後等の産婦への相談・支援事業)
- ・妊婦や乳幼児への健診
- ・保育コンシェルジュによる相談
- ・児童館子育てひろば事業の実施
- ・病児・病後児保育事業の実施(市内2箇所)
- ・こんには赤ちゃん訪問事業
- ・特定不妊治療費の助成
- ・乳幼児への予防接種
- ・ベビーシッター利用料助成等
- ・児童館子育てひろばにおける助産師相談事業
- ・養育支援訪問事業
- 義務教育就学児医療費助成における保護者負担軽減(小学校6年生までの保護者の所得制限撤廃)
- 児童虐待の未然防止・早期発見・早期対応(児童虐待防止センター事業における相談体制の強化)
- 子ども発達センターの児童発達支援センター化に向けた整備
- ・子ども家庭支援センター「すこやか」での支援事業(相談事業，一時預かり保育など)

子どもの貧困の連鎖防止への対策の充実と若者の自立支援の充実

- 子ども・若者総合支援事業の実施
- 社会的に困難を抱える子ども・若者の自立を支援し，貧困の連鎖を防止するため，総合福祉センターを拠点に，相談事業，学習支援事業，居場所事業を一体的に行う「子ども・若者総合支援事業」を実施
- ・子ども・若者支援地域協議会の運営
- ・ステップアップホーム事業(児童養護施設退所者等の自立に向けた住居支援・相談支援)の実施
- ・子どもの居場所事業への助成
- ・ひとり親家庭等高等学校卒業程度認定試験合格支援事業の実施

生活困窮者自立支援への取組

- 生活困窮者自立支援事業の充実
- (自立相談支援事業，就労準備支援事業，家計改善支援事業，住居確保給付金，子どもの学習支援事業)

介護保険制度に関連した取組

- ・介護予防・日常生活支援総合事業の展開
- (介護予防・生活支援サービス事業，一般介護予防事業，生活支援サービスの担い手養成等事業など)
- ・地域包括支援センターの充実 在宅医療・介護連携推進事業
- ・認知症初期集中支援事業 ・見守りネットワークの推進
- ・生活支援体制整備事業の充実
- その他関連事業 ・福祉人材育成事業の推進

【調布市における妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない支援】

調布市では、妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない支援を行うとともに、多子家庭やひとり親家庭、障害のある家族のいる家庭の状況やニーズにあわせたきめ細かな支援により、安心して子どもを産み、育てられるまちづくりを進めています。

また、子育ての孤立を防ぐ取組や、妊産婦・乳幼児・保護者の心身の健康の保持・増進を図る取組などを通じて、児童虐待防止にもつなげています。

主な支援メニュー

H31年度に新規・拡充のある事業（ は新規事業 は拡充事業 ）

ニーズ	時期	妊娠前	妊娠期 (産前)	産褥期			3~ 5ヶ月	6~ 11ヶ月	1歳~ 1歳5ヶ月	1歳6ヶ月 ~就学前	小学生	中学生~18歳
				0ヶ月	1ヶ月	2ヶ月						
相談したい 利用したい	【各種子育て相談事業の実施】 ・保育コンシェルジュの配置 ・すこやか相談コーナー 児童虐待防止センター ・児童館子育てひろば ・児童館子育てひろばでの助産師相談 ・育児相談（公立全園・私立2園）											
	子ども発達センターにおける相談（事業の利用は生後6か月~就学前）											
安全な遊び場 居場所が ほしい	・ゆりかご調布 ・教育相談 子ども・若者総合支援事業 ・学童クラブ ・C.A.P.S. ・ユーフォー ・青少年交流館 ・子ども家庭支援センターすこやか 屋根のある公園 ・児童館											
	・もうすぐママパパ教室 ・プレイセンターちょうふ 子育てひろば ・親子遊びや情報交換 コロコロパンダ、にこにこパンダ、すくすくパンダなど ・パパひろば ・地域交流事業（公立・私立保育園）											
交流したい 情報が欲しい	・子育て講座（エンゼル大学） Web版「赤ちゃんおでかけ安心マップ」・調布市子育て応援サイト「コサイト」・カフェ「aona」											
	・わくわく育児教室 ・就学前講座 ・認可保育園（・保育園の開設誘致・運営支援）・認証保育所 ・幼稚園 ・一時預かり（保育園） ・すこやか保育 ・病児・病後児保育 ・ショートステイ ・トワイライトステイ ・一時預かり（プレイセンターちょうふ）											
子どもを 預けたい	・育児・家事ヘルパー派遣（ベビーすこやか） ・ファミリー・サポート・センター事業 ・ベビーシッター利用料助成 ・産後ケア事業											
	【各種子どもの健康相談・訪問事業の実施】 ・未熟児訪問 ・こんにちは赤ちゃん訪問 ・健康相談（こどもの相談室・こども歯科相談室） ・食事なんでも相談室 ・アレルギー相談 ・ひろばのお医者さん・歯医者さん・栄養士さん ・妊婦健診 ・新生児聴覚検査 ・乳幼児健診・発達健診・経過観察健診 ・予防接種											
手伝って ほしい	・不妊治療助成 ・入院助産制度 ・出産育児一時金 ・母子栄養食品の支給 ・出産貸付制度 ・乳幼児医療費助成制度 ・認証保育所等保育料助成 ・紙おむつ用ごみ袋の配付 ・児童手当 ・幼稚園保護者負担軽減 ・義務教育就学児医療費助成制度 ・就学援助制度											
	保健予防接種											
経済的支援	・不妊治療助成 ・入院助産制度 ・出産育児一時金 ・母子栄養食品の支給 ・出産貸付制度 ・乳幼児医療費助成制度 ・認証保育所等保育料助成 ・紙おむつ用ごみ袋の配付 ・児童手当 ・幼稚園保護者負担軽減 ・義務教育就学児医療費助成制度 ・就学援助制度											
	経済的支援											

妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない支援により、児童虐待防止につなげていきます

子どもを 守りたい	発生予防・未然防止	早期発見	迅速・的確な対応
	・児童虐待防止センター		
	・すこやか虐待防止ホットライン		
	・養育支援訪問事業		

5 受動喫煙防止対策に関する取組の推進

調布市では、喫煙習慣の有無にかかわらず全ての市民の受動喫煙による健康被害を未然に防止することにより健康増進を図るとともに、調布市がラグビーワールドカップ2019™日本大会と東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の競技会場となることから、大会前や大会期間中はもとより、大会後においても引き続き、調布市を訪れる方々の受動喫煙による健康被害を防ぐことを目的とし、(仮称)調布市受動喫煙防止条例の制定に向けた検討、条例制定を見据えた取組の検討を進めています。

これまでの市の受動喫煙防止に関する取組

- 平成10年4月 調布市都市美化の推進に関する条例の施行
(市内での歩きタバコ禁止、吸い殻のポイ捨て禁止)
- 平成25年7月 調布市施設の受動喫煙防止に関する基本方針の策定
(市が管理する施設での原則禁煙化)
- 平成30年1月 調布市受動喫煙ゼロの店登録事業の開始
(市内の受動喫煙対策を行っている飲食店の登録・公表)
- 平成30年4月 調布市施設の受動喫煙防止に関する基本方針の改正
(加熱式タバコを禁止対象に追加)
- 平成30年5月 調布市の受動喫煙防止等対策に関する取組方針
(市が管理する公共施設、多くの人々が利用する駅周辺・公園などにおける受動喫煙防止等対策など、市の基本的な考え方を策定)
- 平成30年7～8月 調布市受動喫煙防止対策推進検討会の開催(3回)
(市民・市医師会等との意見交換)
- 平成30年12月 (仮称)調布市受動喫煙防止条例案の概要に対するパブリック・コメント手続の実施



【国・東京都の動き】

- 平成30年4月 子どもを受動喫煙から守る条例の施行
- 平成30年6月 東京都受動喫煙防止条例の策定(2020(平成32)年4月全面施行予定)
- 平成30年7月 健康増進法の一部改正(2020(平成32)年4月全面施行予定)
- 平成31年1月 健康増進法・東京都受動喫煙防止条例の一部施行(国・地方公共団体の責務等)

(仮称)調布市受動喫煙防止条例案の概要

基本的な考え方

健康増進法や東京都受動喫煙防止条例が定める事項の実効性を高め、受動喫煙を生じさせることのない環境を整備し、自ら身を守ることが難しい子どもをはじめとした多くの市民等の健康を守る観点から、市が管理する施設や、屋外では駅周辺や学校等の周辺などの一定のエリアでの喫煙を禁止し、受動喫煙の防止を推進していきます。

具体的な取組

- ・市の施設等における喫煙の禁止
(対象施設)市庁舎、神代出張所、教育会館、小・中学校、保育園、児童館、学童クラブ、高齢者施設、文化会館たづくり、グリーンホール、博物館、公民館、図書館、体育館、屋外運動施設、公園・広場
上記のうち公園・広場を除く施設等は、これまでも調布市施設の受動喫煙の防止に関する基本方針において原則禁止としています。
- ・市内の鉄道駅を中心とした半径200m程度の路上や駅前広場を路上等喫煙禁止区域に指定
- ・市内の公私立の学校・幼稚園・保育園・児童館等の敷地に隣接する路上における喫煙の禁止及び通学路における子どもの受動喫煙防止への配慮
- ・小・中学校におけるたばこに関する教育の推進、受動喫煙防止等に関する啓発
- ・過料の適用(施行時期は別途検討し、当分の間は受動喫煙防止の理解と協力を促進)
上記の施設・区域以外でも、市民等の責務として、受動喫煙防止に努めるものとしています。

平成31年度の主な取組

- 受動喫煙防止対策に関する普及啓発(チラシ・ポスター・横断幕等の作成)
- 喫煙禁止施設・区域に関する周知用の看板等の作成・設置
- 喫煙マナーアップ対策の実施(駅周辺の路上等喫煙禁止区域における周知)
- 都市美化推進パトロールの実施
- ・調布市受動喫煙ゼロの店登録事業の推進



6 東京2020大会，ラグビーワールドカップ2019に向けた取組の推進

2020年に向けた調布市アクション&レガシープラン 2019（案）

< 1 > 取組の方向

2020年に向けた調布市の取組方針の具現化を図り，多様な主体と連携した様々な角度からのアクションを推進していくことで，大会の準備段階から開催後にわたり長期的・継続的に東京2020大会，ラグビーワールドカップ2019により享受できる有形・無形のレガシーを創出し，調布のまちの更なる発展と多摩地域全体の振興につなげていきます。

2020年に向けた調布市の取組方針（平成28年7月策定）

- ・ 3つの視点 円滑な開催支援 機運醸成・各分野の振興 レガシー創出
- ・ 5つのテーマ

スポーツ・健康づくり 産業・観光振興 まちづくり 文化・国際交流・平和 教育・青少年の健全育成

2020年に向けた調布市アクション&レガシープラン 2017（平成29年3月策定）

東京2020大会と，その前年の2019年ラグビーワールドカップに向けた調布市の取組について，東京2020組織委員会のアクション&レガシープランと連動させた取組を「2020年に向けた調布市アクション&レガシープラン」として策定し，5つのテーマに沿った取組を推進しました。

2020年に向けた調布市アクション&レガシープラン 2018（平成30年3月策定）

2020年に向けた調布市アクション&レガシープラン 2019（平成31年3月策定予定）

東京2020組織委員会のアクション&レガシープランの改訂に合わせて，「2020年に向けた調布市アクション&レガシープラン」を改訂し，「2020年に向けた調布市の取組方針」の具現化を図るとともに，東京都・組織委員会等と連携し，2020年に向けたアクションを本格化させます。

◆2020年に向けた調布市の取組方針（平成28年7月策定）

- 世界最大級の国際大会が2年連続で調布市で開催される好機を最大限に生かし，様々な角度からの取組を通じて，市のまちづくりに多面的な効果を創出
- おもてなしの環境づくりや，市民ボランティアの確保・育成をはじめとする取組を展開し，市民と力を合わせて両大会の成功に寄与するとともに，調布のまちの魅力向上，多摩地域の振興につなげていく
- とりわけパラリンピック開催を契機として，障害者への理解促進など，心のバリアフリーやユニバーサルデザインの考えに基づく福祉のまちづくりを一層推進



< 2 > 大会本番を迎える「オール調布」での取組

(1) ラグビーワールドカップ 2019 ~9月20日(金)に開幕を迎えるにあたって~

大会開催に合わせた取組の強化

- ・市独自ボランティア養成事業の実施
- ・ラグビーワールドカップ 2019，東京 2020 大会を契機とした，市内外へ向けた魅力発信の強化
- ・大会の積極的 PR (調布駅前広場等の活用，ラグビー応援アンパサダー「ラガマルくん」との連携)
- ・おもてなしグッズの作製
- ・オール調布体制の充実 (2019 2020 プロジェクト/全体会議，推進本部，推進会議，おもてなしプロジェクトチーム等の運営)
- ・外国語対応スタッフの活用
- ・テレビ広報ちょうふにおける特集番組等の制作

市民と一体となった大会カウントダウン

- ・カウントダウンイベントの実施：大会 100 日前 (6/12)，50 日前 (8/1) の節目に開催
- ・ラグビー日本代表戦テストマッチのパブリックビューイング実施
- ・近隣市と連携したラグビーフェスティバルの開催 (府中市・三鷹市との連携事業)

市内団体・事業者と連携したラグビーワールドカップ大会開催期間中の取組

- ・ファンゾーン周辺でのおもてなし事業の展開
- ・大会期間中の救護体制の充実 (調布市医師会との連携)
- ・外国人観光客に向けた和文化体験イベントの実施
- ・市内消費拡大につながるウォークラリーイベントの実施

(2) 東京 2020 大会 ~2020 年 7 月 24 日 (金) 開幕に向けて~

開催前年の取組 (大会準備の本格化，積極的な市民参加の機会創出)

- ・大会本番に向けた「1 年前イベント」(7/24 サマーフェスティバル 2019) の開催
- ・テストイベントとの連携 (近代五種，自転車ロードレース，バドミントン，車いすバスケット)
近代五種：6/27~30 UIPM ワールドカップファイナル
自転車ロードレース：7/21 READY STEADY TOKYO - 自転車競技 (ロード)
バドミントン：7/23~28 ダイハツ・ヨネックスジャパンオープン 2019
車いすバスケット：8/29~9/1 国際大会
- ・東京 2020 大会パブリックビューイング・コミュニティライブサイト実施計画等策定
- ・パラスポーツを通じた障害者スポーツの推進と障害者理解の促進 (車いすバスケットボール)
体験会の実施，国内・国際大会開催に伴う市内小・中学生の参加機会の確保
- ・多摩 26 市連携事業 (「ポッチャ多摩カップ」仮称) の実施
- ・自転車ロードレース都内コース通過自治体 (8 市) との連携事業
- ・アスリート交流事業，応援アスリート事業の実施
- ・文化プログラムの推進 (オリンピックを題材にした演劇鑑賞)
- ・「東京五輪音頭」の市内展開 指導講師の派遣，キャラバン隊の市内派遣

ラグビーワールドカップ 2019 日本大会，東京 2020 大会関連事業

2019 年度スケジュール(案)

月	日	トピックス	イベント・事業名
5	11(土) ~12(日)		車いすバスケットボール：天皇杯 (同時開催：共生スポーツまつり)
6	12(水)	RWC100 日前	スクラムフェスティバル(カウントダウンイベント) 前後の週末に実施予定
	20(木)	オリ 400 日前	
	27(木) ~30(日)		近代五種テストイベント 「2019UIPM ワールドカップファイナル」
7	21(日)		自転車ロードレーステストイベント 「READY STEADY TOKYO—自転車競技(ロード)」
	22(月)	パラ 400 日前	
	23(火) ~28(日)		バドミントンテストイベント 「ダイハツ・ヨネックスジャパンオープン 2019」
	24(水)	オリ 1 年前	サマーフェスティバル
	27(土)		ラグビー：「パシフィックネーションズカップ 2019」日本 対フィジー(釜石)
8	1(木)	RWC50 日前	2019-2020 プロジェクト全体会議
	3(土)		ラグビー：「パシフィックネーションズカップ 2019」日本 対トンガ(花園)
	10(土)		ラグビー：「パシフィックネーションズカップ 2019」日本 対アメリカ(フィジー)
	26(月) ~9/1(日)	パラ 1 年前	車いすバスケットボール：国際大会事前合宿(25 または 26~28) 国際大会(29~9/1)
9	6(金)		ラグビーテストマッチ：日本対南アフリカ(熊谷)
	28(土)	オリ 300 日前	
10	30(水)	パラ 300 日前	
12	8(日) 未定		障害者スポーツ体験会 府中調布三鷹ラグビーフェスティバル
2	16(日)		ボッチャ多摩カップ(仮称)



ラガマルくん

ラグビー応援アンバサダー@調布



<府中調布三鷹ラグビーフェスティバル>

ラグビーワールドカップ2019 スケジュール(調布市関連)

下記15日間でファンゾーン開催日程候補(試合時間は2時間を想定)

印は東京スタジアムで行われる試合日程

月	日	時間	対戦カード
9	20(金)	18:30 19:45(～21:45)	開会式(東スタ) 開幕戦 日本対ロシア(東スタ)
	21(土)	13:45(～15:45) 16:15(～18:15) 18:45(～20:45)	・オーストラリア対フィジー(札幌) ・フランス対アルゼンチン(東スタ) ・ニュージーランド対南アフリカ(横浜)
	22(日)	14:15(～16:15) 16:45(～18:45) 19:15(～21:15)	・イタリア対ナミビア(花園) ・アイルランド対スコットランド(横浜) ・イングランド対トンガ(札幌)
	28(土)	13:45(～15:45) 16:15(～18:15) 18:45(～20:45)	・アルゼンチン対トンガ(花園) ・日本対アイルランド(静岡) ・南アフリカ対ナミビア(豊田)
	29(日)	14:15(～16:15) 16:45(～18:45)	・ジョージア対ウルグアイ(熊谷) オーストラリア対ウェールズ(東スタ)
10	5(土)	14:15(～16:15) 17:00(～19:00) 19:30(～21:30)	・オーストラリア対ウルグアイ(大分) ・イングランド対アルゼンチン(東スタ) ・日本対サモア(豊田)
	6(日)	13:45(～15:45) 16:45(～18:45)	・ニュージーランド対ナミビア(東スタ) ・フランス対トンガ(熊本)
	12(土)	13:45(～15:45) 17:15(～19:15) 19:45(～21:45)	・ニュージーランド対イタリア(豊田) ・イングランド対フランス(横浜) ・アイルランド対サモア(福岡)
	13(日)	12:15(～14:15) 14:45(～16:45) 17:15(～19:15) 19:45(～21:45)	・ナミビア対カナダ(釜石) ・アメリカ対トンガ(花園) ・ウェールズ対ウルグアイ(熊本) ・日本対スコットランド(横浜)
	19(土)	16:15(～18:15) 19:15(～21:15)	準々決勝1(大分) プールC1位対プールD2位 2(東スタ) プールB1位対プールA2位
	20(日)	16:15(～18:15) 19:15(～21:15)	準々決勝3(大分) プールD1位対プールC2位 4(東スタ) プールA1位対プールB2位
	26(土)	17:00(～19:00)	準決勝(横浜) 準々決勝1勝者 対 2勝者
	27(日)	18:00(～20:00)	準決勝(横浜) 準々決勝3勝者 対 4勝者
11	1(金)	18:00(～20:00)	3位決定戦(東スタ)
	2(土)	18:00(～20:00)	決勝(横浜)

ファンゾーンとは

1 概要

ラグビーワールドカップの開催期間中、各開催都市に設置されるイベントスペース。

会場では、試合の生中継のパブリックビューイングのほか、ステージイベントやラグビー体験コーナー、飲食コーナー等が展開される予定。

2 開催会場

- (1) 調布駅前広場・調布市グリーンホール
- (2) 旧1000days劇場(有楽町)



(パブリックビューイング)



(ラグビー体験)

3 ファンゾーンの想定

1日平均5000人の来場を想定

(うち約70%が国内在住者、約30%が訪日外国人)



(ケータリング)

《RWC2015イングランド大会より》



(会場装飾)

< 3 > 5つの取組テーマとレガシー創出に向けた取組

取組テーマ スポーツ・健康づくり

H31年度の主なアクション 1は体育協会との連携事業 は新規事業 は拡充事業 ・は既存事業

<スポーツ>

スポーツイベント等の実施

- ・調布市民体育祭¹ ・調布市民スポーツまつり¹ ・調布市民駅伝競走大会¹
- ・東京調布ロードレース¹ ・サウディアラビアンフットサル国際親善カップ ・ポッチャの推進
- ・小・中学生バレーボール大会¹ ・ニュースポーツ交流会 ・調布フットサル大会¹
- ・プロサッカーチームによる地域貢献活動支援 ・小学生ドッチビー大会
- ・近隣市と連携したラグビーフェスティバルの開催（府中市・三鷹市との連携事業）
東京2020大会テストイベントとの連携（近代五種、自転車ロードレース、バドミントン、車いすバスケット）

ラグビーに関する取組の推進

- ・小学生タグラグビー大会の実施 ・児童館・学童クラブ・ユーフォーにおけるタグラグビーの推進
まちなかラグビーの実施 ラグビー講演会の開催

スポーツを通じたオリンピック・パラリンピックの機運醸成

- アスリート交流事業
（オリンピック等による講演会、NTT東日本バドミントン部による体験会等）
- ・オリ・パラ競技を楽しもう（幼稚園・保育施設・すこやかでのイベント等における機運醸成）

障害者スポーツの推進

- 障害児（者）フットサル事業 障害者スポーツ体験事業
- ・障害者余暇活動支援事業（ほりでーぶらん） ・ポッチャの推進【再掲】

<健康づくり>

- ・リフレッシュ体操スクール¹ 受動喫煙防止対策事業

【創出するレガシー】

子ども、高齢者、障害者などのだれもがスポーツに親しみ、楽しめる環境や機会の確保
パラリンピックを契機とした障害理解の促進
多摩地域における国際的なスポーツ拠点の形成
スポーツ等を通じた主体的な参加意識の向上と健康増進

取組テーマ 産業・観光振興

H31年度の主なアクション 2は調布市観光協会との連携事業 3は調布市商工会との連携事業

にぎわい創出・まちの魅力向上

- ・駅前広場を活用したにぎわい創出に関する取組 ・深大寺を中心とした“和”のおもてなしイベント²
- ・調布の魅力をめぐるウォークラリー² ・ロケツーリズムの推進
- ・シネマコンプレックス、映画・映像関連企業と連携した「映画のまち調布」取組の推進²
- ・映画のまち調布花火、地域花火の実施² ・調布まち活フェスタ
- ・ゲゲゲ忌等の「水木マンガの生まれた街 調布」の取組の推進²
- ・オリジナル婚姻届の作成・配布 ・庁用封筒におけるオリンピック・パラリンピックPR
- ・調布市魅力発信事業

環境整備

- ・Wi-Fi環境整備の推進² ・多言語版観光マップの改訂² ・多言語での観光情報の提供²
- ・インバウンド対策事業（商工会事業への支援）³ 官民連携による市内各地域でのシェアサイクルの促進
商工会と連携した障害者理解の促進（地域共生推進ふれあい商店等補助事業）³
- 花いっぱい運動の推進（ボランティア、育成講座実施等）

【創出するレガシー】

観光地としての調布市の知名度の向上（東京ブランドの一角を形成）
地域資源の魅力発信、観光ボランティア等によるおもてなしによる、国内観光客や訪日リピーター等の来街者の増加

取組テーマ まちづくり

H31年度の主なアクション

安全・安心なまちづくり

- ・施設のバリアフリー化の推進（地域福祉センター，避難所（小・中学校体育館）など）
防犯活動の推進
（街頭防犯カメラ設置支援，防犯パトロール，通学路・飛田給駅・西調布駅・調布駅周辺の街頭防犯カメラ設置）

競技会場周辺等の環境整備，福祉のまちづくり

<ハード>

- 人と環境にやさしい道路整備（スタジアム通り歩道等改修工事，品川通り改修工事）
スタジアム前歩道橋補修工事 飛田給公共通路補修工事
- ・多言語対応公共サイン・デジタルサイネージの整備

<ソフト>

- ・障害者余暇活動支援事業（ほりでーぷらん）【再掲 取組テーマ】
商工会と連携した障害者理解の促進（地域共生推進ふれあい商店等補助事業）【再掲 取組テーマ】
受動喫煙防止対策事業【再掲 取組テーマ】
喫煙マナーアップパトロールによる都市美化の推進
- ・多摩川，野川，調布駅前等クリーン作戦
官民連携による市内各地域でのシェアサイクルの促進【再掲 取組テーマ】

【創出するレガシー】

地域の特性を活かした環境負荷の少ない持続可能で魅力的な都市空間の形成
外国人を含む利用者の視点に立った，分かりやすく親しみやすい公共サイン整備による回遊性の向上
ユニバーサルデザインの考えに基づく福祉のまちづくりの推進



民間企業と連携したラグビーウォールギャラリーの展開

取組テーマ 文化・国際交流・平和

H31年度の主なアクション

4は調布市文化・コミュニティ振興財団との連携事業
5は調布市国際交流協会との連携事業

<文化・国際交流>

文化イベント等の実施

- ・文化施設壁面等の活用による競技のアート展示（たづくりアスリートワンダーウォール⁴）
- ・リユース素材を活用した展示⁴
- ・日本の伝統芸能公演の実施（ワークショップ付能楽等公演）⁴
- ・調布国際音楽祭⁴，調布よさこい⁴，調布市民文化祭⁴<連動性のあるプログラム展開>
- ・映画のまち調布 シネマフェスティバル⁴
- ・パラアート展開催
- ・基金を活用した芸術文化・スポーツ活動支援

国際交流・国際理解

- ・小学生英語体験事業⁵
- ・外国人おもてなし語学ボランティア育成講座⁵・語学ボランティア・フォローアップ研修事業⁵
- ・児童館における異文化交流・幼稚園，保育施設における世界の国々を学ぶ取組
- ・東京外国語大学と連携した留学生との交流【再掲 取組テーマ】
- ・世界ともだちプロジェクトの推進【再掲 取組テーマ】

ホストタウン・サウジアラビア交流事業

調布市民対象とした事業

- ・サウジアラビア文化展，講演会・アラビア語語学講座・アラブイスラーム学院訪問

サウジアラビア留学生を対象とした事業

- ・サウディアラビアンフットサル国際親善カップ【再掲 取組テーマ】
- ・市民文化祭（文化フェスタ）への参加・和文化体験・花火交流・木島平村交流

<平和・人権>

平和祈念事業（広島平和派遣事業，原爆展，戦争体験映像記録，平和バス見学等）

- ・人権教育・啓発促進事業（多文化共生）
- ・子どもたちからの人権メッセージ発表会

【創出するレガシー】

誰もが芸術文化に親しみ楽しめる環境づくりの推進

文化プログラムと連動した各種イベントの開催

日本の伝統や文化，参加国・地域の文化や言語，共生や平和の理念等に関する理解や学習の推進



<たづくりアスリートワンダーウォール>



<サウジアラビア文化展>

H31年度の主なアクション

調布市におけるオリンピック・パラリンピック教育の推進

- 1 調布市におけるオリンピック・パラリンピック教育のねらい ~育成したい子ども像~
 - (1) 子どもたちの自己実現を促し、これからの共生社会や国際社会を担う資質・能力を育てる。
 - (2) 日本人としての自覚と誇りを身に付け、日本のよさを世界へ示す意欲と力を育てる。
 - (3) スポーツや文化が、平和な社会の実現と持続可能な社会づくりに貢献できることを理解し、進んで社会貢献する力を育てる。
- 2 オリンピック・パラリンピック教育の3つの視点
 - 「すべての子どもに参加の機会を！」(競技の観戦や大会関連ボランティアなど)
 - 「子どもの未来につながる学習を！」
 - 「体験・交流活動を重視した学習を！」
- 3 オリンピック・パラリンピック教育の具体的な取組
 - (1)年間 35 時間程度の教育活動への位置付け
 - ・「4×4 の取組」(4つのテーマと4つのアクションを組み合わせさせた多彩な取組)

4つのテーマ



4つのアクション



- ・調布市で実施される競技について学習計画に位置付け、実施する。
- ・東京外国語大学と連携しながら、留学生との交流を進めていく。
- (2)世界ともだちプロジェクトの推進(大会参加予定国・地域の学習と交流)
- (3)タグラグビーの取組(小学校体育授業の取組, 小学生タグラグビー大会の実施)
- (4)東京駅伝の取組
- 4 図書館・郷土博物館・実篤記念館における取組の推進

青少年の健全育成

- ・青少年健全育成地区親善ソフトボール大会 ・児童館交流サッカー大会
- ・児童館まつり ・学童クラブ交流ドッジビー大会 ・児童青少年フェスティバル

【創出するレガシー】

ボランティアマインドの定着
 パラリンピックを契機とした障害理解の促進(再掲)
 豊かな国際感覚の醸成



<車いすバスケットボール国際大会各国代表選手との交流>



7 公共施設の総合的かつ計画的な管理（公共施設マネジメント）の推進

公共施設の総合的かつ計画的な管理に関する基本的な考え方

市では、質の高い市民サービスを将来にわたり提供できる「持続可能な市政経営」の確立を目指して、公共施設の総合的かつ計画的な管理（公共施設マネジメント）に取り組むこととしています。

公共施設マネジメント

公共施設の適正な配置・総量の抑制と併せて、老朽化に対応した適切な維持保全や更新のほか、管理運営・改修・更新費の縮減、負担の平準化について、民間活力の活用等を踏まえながら取り組みます。

公共施設の適正な配置と総量の抑制に当たっては、全体数や床面積等は抑制を図る一方で、施設の機能は市民ニーズを踏まえて現行のサービス水準を維持することを基本に、集約・複合化、多機能化、アウトソーシング等に取り組みます。

公共施設マネジメントにおける基本方針

【基本方針 1】最適化に向けた適正な配置と総量の抑制 ～施設から機能（サービス）へ～

【基本方針 2】適切な維持管理・運営の推進

【基本方針 3】民間活力等の活用

< 公共施設マネジメントにおける基本方針を支える取組等 >
組織・人員体制の整備や専門の人材の確保・育成の検討
情報の一元的管理・情報共有
市民との連携

「調布市公共施設等総合管理計画」より

(1) 公共施設マネジメントに関する主な取組等

公共施設マネジメントに関する基本的な考え方を踏まえ、庁内において組織横断的な連携を図りながら、各種取組を検討・推進していきます。

平成31年度における主な取組

公共施設等総合管理計画に基づく、公共施設マネジメントの取組

（仮称）公共施設マネジメント計画の策定に向けて、公共施設の分類（保育園，図書館等）ごと、今後の見直しの方向性や検討の視点などを示す，調布市公共施設見直し方針に基づき，適時適切な情報提供や御意見を伺う中で，個別施設の今後の在り方，方向性の検討に取り組みます。併せて，官民連携や機能見直しのモデル事業を検討し，取組を進めます。

市庁舎の免震化等

喫緊の課題である耐震性の確保に向け，引き続き，庁舎の免震改修工事に取り組みます。また，併行して将来的な更新を見据えた検討を進めます。

グリーンホールの整備方針の検討

グリーンホールの10年以内を目途とする建替えを見据えた施設整備の考え方の整理，整備方針の策定に取り組みます。

総合福祉センターの今後の方向性・整備方針の検討

総合福祉センターの移転・更新を見据えた今後の方向性及び施設整備の考え方の整理，整備方針の策定に取り組みます。

学校施設における老朽化対策等

学校施設整備方針に基づき，老朽化対策を着実に推進します。

官民連携手法によるクリーンセンター跡地活用の推進

「調布市公共施設等総合管理計画」の基本方針に基づく官民連携手法を活用したモデル事業として，クリーンセンター跡地における施設整備に向けて，敷地の効果的な活用や地域ニーズへの対応等を踏まえながら条件整理を行い，事業者の選定に取り組みます。

(2) 計画的な公共建築物の改修・維持保全等

調布市は、「市役所庁舎」「文化会館たづくり」などの大規模な公共施設から、「図書館分館」「ふれあいの家」のような公共施設まで、300を超える公共建築物を保有しています。

これらの公共建築物は、市が発展し、人口が急増した昭和40年代～50年代（1965年～1975年頃）に建設した施設が多く、経年劣化が進んでいます。

公共建築物の維持保全上の現状と課題を踏まえ、維持保全の基本的な考え方や整備の方針、維持保全の優先順位などを明らかにした「公共建築物維持保全計画」を平成22年3月に策定しました。

維持保全計画については、基本計画及び公共施設等総合管理計画と整合を図り、今後も計画的な維持保全を進めることとしています。また、維持保全と併せて、学校施設における体育館の空調設備整備や防災機能向上の取組など、ニーズに応じた機能向上のために必要な対策を講じていきます。

平成31年度における公共建築物の改修・整備については、引き続き、耐震性の確保に向けた市庁舎の免震改修工事に取り組むほか、適応指導教室「太陽の子」の整備工事に取り組みます。

さらに、中学校体育館の空調設備整備工事のほか、公共建築物維持保全計画に基づく、学校施設の老朽化対策、文化会館たづくり、保育園、児童館・学童クラブ、地域福祉センター、スポーツ施設などの施設改修を行います。

改修等の概要

(単位：百万円)

維持保全等工事内容	計画		取組予定					
			平成30年度 前倒し実施		平成31年度実施		合計	
	建築物数	事業費	建築物数	事業費	建築物数	事業費	建築物数	事業費
増築・改良工事等	31	1,787	5	384	31	1,787	36	2,171
老朽化に伴う工事等	44	1,836	2	119	44	1,836	46	1,955
合計	75	3,622	7	503	75	3,622	82	4,126

建築物数欄には、「特別教室空調整備」「学校空調リース」「小口修繕」等を除いた建築物数を記載しています。表示単位未満を四捨五入しているため、合計値と合わない場合があります。

増築・改良工事等

(単位：百万円)

No	建築物の名称	平成31年度計画		平成31年度取組予定			合計
		事業内容	計画事業費	事業内容	平成30年度 補正対応	平成31年度 実施	
1	市役所庁舎	工事・監理 (免震改修工事)	1,063	工事・監理 (免震改修工事)		1,063	1,063
2	防災備蓄倉庫(コ ンテナ)	設計・工事・監理(滝坂 小,若葉小,緑ヶ丘小)	20	設計・工事・監理(滝坂 小,若葉小,緑ヶ丘小)		20	20
3	文化会館たづくり	設計(特定天井改修)	6	設計(特定天井改修)		6	6
4	グリーンホール	設計(特定天井改修)	9	設計(特定天井改修)		9	9
5	地域福祉センター	バリアフリー化, ガラス 飛散防止フィルム設置	7	バリアフリー化, ガラス 飛散防止フィルム設置		7	7
6	児童館	工事(トイレ洋式化)	1	工事(トイレ洋式化)		1	1

増築・改良工事等（つづき）

（単位：百万円）

No	建築物の名称	平成31年度計画		平成31年度取組予定			
		事業内容	計画事業費	事業内容	平成30年度 補正対応	平成31年度 実施	合計
7	学童クラブ	設計・室内環境衛生検査，測量	7	設計・室内環境衛生検査・測量 工事・監理（富士見町学童クラブは平成30年度補正対応）	224	7	231
8	子ども発達センター	設計・工事（調理室）	26	設計・工事（調理室）		26	26
9	旧クリーンセンター	解体工事（ストックヤード，びん積替え施設）	71	解体工事（ストックヤード，びん積替え施設）		71	71
10	第二小学校	工事（体育館防災機能），校舎リース	34	工事（体育館防災機能），校舎リース		34	34
11	滝坂小学校	工事（体育館防災機能）	25	工事（体育館防災機能）		25	25
12	上ノ原小学校	設計（道路拡幅）	1	設計（道路拡幅）		1	1
13	石原小学校	工事（マンホールトイレ）	5	工事（マンホールトイレ）		5	5
14	若葉小学校	施設整備・在り方の検討校舎リース	32	施設整備・在り方の検討校舎リース		32	32
15	染地小学校	建替え等在り方検討	3	建替え等在り方検討		3	3
16	多摩川小学校	工事（体育館防災機能）	21	工事（体育館防災機能）		21	21
17	調和小学校	設計（体育館防災機能）	2	設計（体育館防災機能）		2	2
18	小学校改良工事等	設計（マンホールトイレ2校（第一小，若葉小）），工事（トイレ洋式化），室内環境衛生検査	9	設計（マンホールトイレ2校（第一小，若葉小）），工事（トイレ洋式化），室内環境衛生検査 校舎整備（ブロック塀等）は平成30年度補正対応	26	9	34
19	神代中学校	設計（道路拡幅），工事（校舎解体）	101	設計（道路拡幅），工事（校舎解体） 体育館空調整備は平成30年度補正対応	63	101	164
20	第四中学校	設計（校舎トイレ改修）	3	設計（校舎トイレ改修）		3	3
21	第六中学校	工事（体育館防災機能）	10	工事（体育館防災機能）		10	10
22	第八中学校	設計（不足教室対応）	5	設計（不足教室対応） 体育館空調整備は平成30年度補正対応	42	5	47
23	中学校改良工事等	設計（体育館空調整備4校：調布中，第三中，第四中，第七中），工事（体育館空調整備3校：調布中，第三中，第六中，トイレ洋式化），室内環境衛生検査	164	設計（体育館空調整備4校：調布中，第三中，第四中，第七中），工事（体育館空調整備3校：調布中，第三中，第六中，トイレ洋式化），室内環境衛生検査		164	164
24	適応指導教室「太陽の子」	整備工事・監理・室内環境衛生検査	162	整備工事・監理・室内環境衛生検査 整備工事設計，受変電設備移設は平成30年度補正対応	29	162	190
25	東部公民館	工事（トイレ洋式化）	1	工事（トイレ洋式化）		1	1
	計		1,787		384	1,787	2,171

老朽化に伴う工事等

(単位：百万円)

No	建築物の名称	平成31年度計画		平成31年度取組予定			合計
		事業内容	計画事業費	事業内容	平成30年度 補正対応	平成31年度 実施	
1	市役所庁舎	改修（非常用放送設備，自動火災報知設備，立体駐車場昇降チェーンほか）	68	改修（非常用放送設備，自動火災報知設備，立体駐車場昇降チェーンほか） 非常用発電機は平成30年度補正対応	54	68	122
2	文化会館たづくり	改修（受変電設備補助継電器・操作用鉛蓄電池交換，消火設備CO ₂ ボンベ交換）	15	改修（受変電設備補助継電器・操作用鉛蓄電池交換，消火設備CO ₂ ボンベ交換）		15	15
3	グリーンホール	リース（空調熱源システム）	4	リース（空調熱源システム）		4	4
4	せんがわ劇場	改修（非常用扉）	4	改修（非常用扉）		4	4
5	富士見地域福祉センター	改修（空調設備，給排水設備，トイレ，床）	46	改修（空調設備，給排水設備，トイレ，床）		46	46
6	人間地域福祉センター・希望の家分場	設計（内装ほか改修）	8	設計（内装ほか改修）		8	8
7	深大寺地域福祉センター	改修（受変電設備低圧化）	8	改修（受変電設備低圧化）		8	8
8	市民プラザあくろす		0	空調設備改修工事は平成30年度補正対応	65	0	65
9	総合体育館	設計（アリーナ床改修，電気設備改修），改修（給水ポンプ）	11	設計（アリーナ床改修，電気設備改修），改修（給水ポンプ）		11	11
10	西調布体育館	改修（トイレ）	18	改修（トイレ）		18	18
11	市民プール	改修（トイレ）	17	改修（トイレ）		17	17
12	多摩川テニスコートクラブハウス	改修（トイレ）	4	改修（トイレ）		4	4
13	緑ヶ丘テニスコートクラブハウス	改修（電気設備）	5	改修（電気設備）		5	5
14	子ども家庭支援センターすこやか	改修（換気設備）	8	改修（換気設備）		8	8
15	下布田保育園	設計（調理室），改修（トイレ床等）	7	設計（調理室），改修（トイレ床等）		7	7
16	金子保育園	改修（テラス滑り止め）	3	改修（テラス滑り止め）		3	3
17	上石原保育園	改修（テラス床材）	5	改修（テラス床材）		5	5
18	第五保育園	設計（外壁・屋上防水），改修（調理室，トイレ仕切り）	38	設計（外壁・屋上防水），改修（調理室，トイレ仕切り）		38	38
19	神代保育園	設計，改修（ブロック塀）	14	設計，改修（ブロック塀）		14	14
20	東部保育園	改修（トイレ床，手洗い場）	7	改修（トイレ床，手洗い場）		7	7
21	多摩川児童館・学童クラブ	改修（館庭）	8	改修（館庭）		8	8
22	佐須児童館・学童クラブ	改修（空調設備）	20	改修（空調設備）		20	20
23	染地児童館・学童クラブ	設計（外壁，屋上防水），改修（プレイルーム空調設備・照明設備，フェンス他）	10	設計（外壁，屋上防水），改修（プレイルーム空調設備・照明設備，フェンス他）		10	10
24	第三小学童クラブ	改修（空調設備）	7	改修（空調設備）		7	7
25	布田小学童クラブ	改修（外壁）	19	改修（外壁）		19	19
26	ちょうふの里	改修（ナースコール設備）	14	改修（ナースコール設備）		14	14
27	知的障害者援護施設	設計（外壁，屋上防水） リース（空調設備）	9	設計（外壁，屋上防水） リース（空調設備）		9	9

老朽化に伴う工事等（つづき）

（単位：百万円）

No	建築物の名称	平成31年度計画		平成31年度取組予定			合計
		事業内容	計画事業費	事業内容	平成30年度 補正対応	平成31年度 実施	
28	富士見第二市営住宅	改修（雑排水管,脱衣所床）	7	改修（雑排水管,脱衣所床）		7	7
29	富士見台小学校	改修（校庭）	43	改修（校庭）		43	43
30	滝坂小学校	設計（擁壁改修）	25	設計（擁壁改修）		25	25
31	石原小学校	改修（校舎外壁）	9	改修（校舎外壁）		9	9
32	緑ヶ丘小学校	改修・監理（給食室）	237	改修・監理（給食室）		237	237
33	北ノ台小学校	設計（体育館外部） 改修（プール濾過装置）	14	設計（体育館外部） 改修（プール濾過装置）		14	14
34	多摩川小学校	改修（体育館屋根，外壁，内部）	149	改修（体育館屋根，外壁，内部）		149	149
35	柏野小学校	設計（給食室改修）	21	設計（給食室改修）		21	21
36	国領小学校	改修（校舎外壁・屋上防水）	130	改修（校舎外壁・屋上防水）		130	130
37	小学校維持保全等	改修（GHP空調設備，機械設備，電気設備），空調リース（普通教室，管理諸室等）	158	改修（GHP空調設備，機械設備，電気設備），空調リース（普通教室，管理諸室等）		158	158
38	調布中学校	改修（校庭，プール水槽）	165	改修（校庭，プール水槽）		165	165
39	神代中学校	改修（プール水槽）	90	改修（プール水槽）		90	90
40	第三中学校	改修（プール水槽防水）	10	改修（プール水槽防水）		10	10
41	第四中学校	設計（体育館内部）	6	設計（体育館内部）		6	6
42	第六中学校	改修（体育館内部）	110	改修（体育館内部）		110	110
43	第七中学校	設計（体育館内外部）	14	設計（体育館内外部）		14	14
44	中学校維持保全等	改修（GHP空調設備，機械設備，電気設備），空調リース（普通教室，管理諸室等）	72	改修（GHP空調設備，機械設備，電気設備），空調リース（普通教室，管理諸室等）		72	72
45	図書館国領分館	設計（外壁，屋上防水）	1	設計（外壁，屋上防水）		1	1
46	小口修繕等		201			201	201
	計		1,836		119	1,836	1,955

8 市政経営の2つの基本的な考え方

市政経営の2つの基本的な考え方である「参加と協働のまちづくり」、「持続可能な市政経営」を踏まえ、市民参加と多様な主体との連携・協働を推進するとともに、行政運営の仕組みを検証し、簡素化・効率化を図りながら、限りある経営資源を最大限に活用することで、質の高い市民サービスを将来にわたり持続的に提供することを目指し、「行革プラン2019」に取り組みます。

(1) 参加と協働のまちづくり ~人と人がつながる市民が主役のまち~

参加と協働のまちづくりの実践

【平成31年度の主な取組】

プラン1 市民参加と多様な主体との連携・協働の推進

< 担当：政策企画課・協働推進課・情報管理課・関係各課 >

市民参加と協働を一層推進するため、「調布市パブリック・コメント手続条例」等の適切な運用やこれまでの市民参加・協働の実践を踏まえた運用改善のほか、「市民参加プログラム」等の課題整理を踏まえた見直し検討に取り組みます。また、市民等による地域情報化に関する取組も含め、多様な主体との連携を図ります。

参加と協働の推進のための環境整備

【平成31年度の主な取組】

プラン2 市民活動・地域コミュニティ活動に関する支援の推進 < 担当：協働推進課 >

地域課題の共有・解決に向けた市民の自主的な活動や地域コミュニティ活動を総合的に支援するため、市民活動支援センターの支援機能を生かして、様々な相談への対応や情報発信、コーディネート等に取り組みます。また、地域活動情報紙や地域コミュニティサイト「ちょみっと」を活用して、地域の活動に関する情報提供や活動のきっかけづくりに取り組みます。

プラン3 コミュニティ施設の在り方検討 < 担当：協働推進課 >

市民の様々な活動の拠点として利用されている地域福祉センター及びふれあいの家について、今後の在り方・方向性の検討・整理に向け、地域福祉センターの更なる利活用に関する取組の検討や、ふれあいの家における管理運営上の課題の整理に取り組みます。

市政情報の積極的な提供

【平成31年度の主な取組】

プラン4 積極的な市政情報の提供 < 担当：広報課・総務課 >

積極的かつ効果的・効率的に、市政情報の提供や調布のまちの魅力発信をするため、より分かりやすく伝わりやすい市報の編集・発行をはじめ、ウェブアクセシビリティ¹に配慮したホームページの運用及びソーシャルメディア²、映像の活用など、多様な広報ツールの特徴を生かした情報発信に努めます。また、市が保有する様々なデータのオープンデータ³化及び公開しているデータの更新に取り組みます。

1 ウェブアクセシビリティ：障害の有無や年齢などの条件に関係なく、誰もが同様にインターネット上で提供される情報を利用できること

2 ソーシャルメディア：誰もが参加できる広範的な情報発信技術を用いて、ユーザー同士が情報を交換（送受信）することで成り立つメディアのこと

3 オープンデータ：行政が保有しているデータを、機械判読に適したデータ形式で、二次利用が可能な利用ルールにより公開すること

プラン5 適正な公文書管理の推進 < 担当：総務課 >

文書管理システムの適切な運用を通じて、適正文書管理事務を推進し、市政に対する透明性や信頼性の確保につなげていきます。また、保存期間が満了した公文書の整理や修復・デジタル化の推進も含めて、公文書の適正な管理・保存・公開に取り組みます。

(2) 持続可能な市政経営 ～質の高い行政サービスの提供～

効率的で機能的な組織・システムづくり

【平成31年度の主な取組】

プラン6 組織体制の整備<担当：行財政改革課・政策企画課・関係各課>

組織横断的な連携を推進し、常勤職員定数の抑制に努めながら、簡素で効率的な組織・人員体制を目指す中で、基本計画に位置付けた各施策・事業の推進や法改正・制度改正等への対応を図るための体制整備を図ります。収納事務については、一元化に向けた検討・準備に取り組みます。

プラン8 情報システムの総合的かつ計画的な管理の推進<担当：情報管理課>

税に関する基幹システムの最適化を図るため、税総合システムを更新し、運用を開始します。また、情報システムに関するリスクの軽減を図る観点から、災害対応等も含めた各種のセキュリティ対策に取り組みます。そのほか、事務の効率化等の視点を踏まえた庁内OA端末の更新や環境整備に取り組みます。

プラン9 事務の簡素化・効率化の推進<担当：行財政改革課・関係各課>

庁内業務のより効率的な執行を推進するため、事務の簡素化や効率化に関する取組を検討、実施します。また、AI¹やRPA²等の活用に関する先進事例等の情報収集に取り組みます。

1 AI (Artificial Intelligence): 人工知能のこと

2 RPA (Robotic Process Automation): 人が行う定型的なパソコン操作を自動化するソフトウェアのこと

市民サービス提供主体の見直し

【平成31年度の主な取組】

プラン11 公立保育園における民間活力の活用<担当：子ども政策課・保育課>

公立保育園のより効率的な運営や施設管理を行うことにより、保育の質を確保しつつ、持続可能な保育サービスの提供につなげていくため、児童福祉法に基づく「公私連携型保育所 制度」の活用に向けた準備を進めます。

公私連携型保育所：児童福祉法に基づいて調布市と協定を締結した公私連携法人が、協定に基づく市の関与を受けながら運営を行う私立保育所のこと

プラン12 児童館における民間活力の活用<担当：児童青少年課>

子どもや子育て家庭を取り巻く社会環境や児童館における課題を踏まえ、今後の児童館の在り方及び運営方法について、関係部署と連携しながら多角的な検討を行い、児童館運営における民間活力の活用に関する考え方を整理します。

プラン14 窓口サービス及び内部事務における民間活力の活用<担当：行財政改革課・関係各課>

限られた経営資源の中で、多様化・複雑化する市民ニーズや新たな課題等に適切に対応するに当たり、業務の効率的な実施のほか、職員が直接担う必要がある業務に注力できる環境を整える観点を踏まえ、現行の業務内容の分析も行いながら、窓口業務や内部事務における民間活力の活用を進めます。

市民に信頼される市政の推進

【平成31年度の主な取組】

プラン19 業務上のリスクへの対応<担当：法制課・会計課・行財政改革課・関係各課>

市における業務を適正に執行していくため、厳格な法令遵守や適正な会計処理をはじめ、業務上のリスクに対する事前の防止対策とともに、不適切事案の発生時における迅速・的確な対応に資する取組を推進します。また、業務の適正な執行の確保に関して、他自治体における取組事例の情報収集に取り組みます。

業務上のリスク：組織目的の達成を阻害する事務上の要因（法令違反、不適切な会計処理、情報漏えいなど）のこと

人材の確保・育成と意欲の向上

【平成31年度の主な取組】

プラン21 人材の確保とやりがいや意欲を高める仕組みづくり<担当：人事課>

市政を担う有為な人材の確保に向け、採用案内等を通して市の魅力やまちづくりについて紹介する等、市における業務の魅力や魅力を積極的にPRするほか、特定任期付職員の任用による専門分野における人材の活用を図ります。また、人事評価制度や昇任制度の適切な運用・改善や、職務・職責に応じた給与制度の適切な運用などにより、職員のやりがいや意欲の向上につなげます。その他、地方公務員法等の改正に伴う会計年度任用職員制度の導入（2020年度）に向けた準備を進めます。

会計年度任用職員制度：一会計年度内（4月1日～翌年3月31日）を任用期間とする非常勤職員の任用に関する制度のこと（地方公務員法等の改正により、非常勤職員任用のルールが整備され、現在の嘱託員・臨時職員の大半が当該制度の対象となる）

プラン22 人材育成基本方針に基づく研修の推進<担当：人事課>

「第2期調布市人材育成基本方針」に基づく各種研修を実施するとともに、職場研修やチューター制度等を活用したOJTの推進を図ります。また、職務に関する知識の習得やスキル向上に資する通信教育や資格取得支援制度等を活用し、職員の自己研鑽意欲の促進を図ります。

チューター制度：新規採用職員の指導・相談体制の強化を図るため、職場で選任した先輩職員（チューター）が新規採用職員の能力開発やサポートを行う制度のこと

プラン23 政策法務能力の向上<担当：法制課>

平成31年度からの新たな取組体系に基づき、地方自治体の政策法務に関する情報提供や日常業務における法的問題等に関する相談事業（通称：法務ドクター事業）のほか、任期付法務専門職による研修の実施等を通じて、職員の政策法務能力の向上を推進します。

誰もが活躍できる職場環境づくり

【平成31年度の主な取組】

プラン24 ワーク・ライフ・バランスの実現と誰もが活躍できる職場環境づくりの推進

<担当：人事課>

「調布市特定事業主行動計画（第七次行動計画）」に基づき、変則勤務やテレワークを活用した柔軟な働き方を推進するほか、計画的な休暇取得や時間外勤務縮減、定時退庁の推進などにより、ワーク・ライフ・バランスの実現につなげていきます。また、女性職員のキャリア形成に関する支援をはじめ、職員が安心して働き続けられるようハラスメント防止対策等に取り組み、誰もが活躍できる職場環境づくりに取り組みます。

P D C A マネジメントサイクルによる行財政運営

【平成31年度の主な取組】

プラン25 P D C A マネジメントサイクルによる行財政運営<担当：行財政改革課>

施策・事務事業の取組実績を振り返り、職員の気づきを促し、その後における見直し、改善につなげる毎年度の行政評価の取組について、評価対象や評価項目の見直しを行い、効率性や実効性の向上を図ります。また、行政評価の評価結果を市民に分かりやすく公表し、市政に関する透明性の確保につなげます。

健全な財政運営

【平成31年度の主な取組】

プラン29 事務事業等の見直し、改善による経常経費の縮減<担当：行財政改革課・財政課>

質の高い市民サービスを将来にわたり持続的に提供していくため、既存事業を様々な視点で検証し、経常経費の縮減に取り組みます。併せて、次年度の予算編成において、経常経費の縮減の観点を踏まえた取組を推進します。

プラン30 積極的な財源の確保と財政負担の抑制 < 担当：財政課・関係各課 >

市が発行する各種刊行物において、広告掲載による財源確保に継続的に取り組むほか、刊行物以外も含め、市の様々な媒体を活用した広告料収入の確保について検討します。あわせて、官民連携による財源確保や財政負担の抑制に関する取組について検討、推進します。

プラン32 市税収納率の維持・向上 , プラン33 国民健康保険税収納率の維持・向上

< 担当：納税課 >

< 担当：保険年金課 >

市税及び国民健康保険税の期限内納付の推進をはじめ、コンビニ収納、モバイルレジ 収納、口座振替受付サービスなどによる納付環境の向上、電話催告システムを使用した早期電話催告や納付推進員を活用した財産調査など、税の収納に関する効果的・効率的な手法を用い、収納体制の整備とともに事務の効率化を図りながら、引き続き収納率の維持・向上に取り組めます。

モバイルレジ：請求書のバーコードを携帯電話等のカメラで読み取り、モバイルバンキングを利用して支払いができるサービスのこと

公共施設等マネジメントの推進

【平成31年度の主な取組】

プラン36 公共施設マネジメントの推進

< 担当：公共施設マネジメント担当・営繕課・行財政改革課・政策企画課・関係各課 >

「調布市公共施設等総合管理計画」の基本方針等に基づき、庁内横断的な連携を図りながら、2020年度に予定している「(仮称)公共施設マネジメント計画」の策定を見据えた検討に取り組めます。また、「調布市公共建築物維持保全計画」等に基づく改修工事等に計画的に取り組めます。

プラン38 市庁舎の長寿命化等と将来的な更新の検討

< 担当：管財課・公共施設マネジメント担当・行財政改革課 >

市庁舎の耐震性を確保するため、来庁者や日常業務への影響にも配慮しながら、免震改修事業を着実に推進します。また、「調布市公共施設等総合管理計画」の基本方針に基づき、市庁舎の長寿命化等の視点を踏まえた維持保全の取組を検討、実施します。さらに、将来的な更新に向けては、現時点での最有力地である現在の市庁舎敷地における整備手法や財源確保方策等について検討します。

プラン39 グリーンホール及び総合福祉センターの在り方検討、整備の推進

< 担当：文化生涯学習課・福祉総務課・公共施設マネジメント担当・行財政改革課 >

「調布市公共施設等総合管理計画」の基本方針に基づき、グリーンホールについては、今後10年以内を目途とする建替えを見据えた施設整備の考え方を整理し、今後の整備方針を策定します。また、総合福祉センターについては、移転・更新を見据えた今後の方向性及び施設整備の考え方を整理し、今後の整備方針を策定します。

プラン41 官民連携手法によるクリーンセンター跡地活用の推進

< 担当：政策企画課・高齢者支援室・公共施設マネジメント担当・行財政改革課 >

「調布市公共施設等総合管理計画」の基本方針に基づく官民連携手法を活用したモデル事業として、クリーンセンター移転後の跡地における施設整備に向けて、高齢者の社会参加や健康づくり、多世代交流・地域交流機能を軸とする敷地の効果的な活用や地域ニーズへの対応、行政課題の解決の視点を踏まえながら条件整理を行い、クリーンセンター跡地活用に係る事業者の選定に取り組めます。

